

**【15個のポートフォリオで半年の合計で  
「3379万7142円」の利益】**

**(ポートフォリオを「複数」作るというやばい負けない考え方)**

どうもゆうです！

読者さん、こんにちは！

さて、昨日までで以下のPDFなどを  
お渡ししました！

色々勉強になると思いますのでぜひご覧くださいね～

**PDFレポート**

**【副島先生の最新言論から2019年の金融を考える！】**

**[http://fxgod.net/pdf/soejima\\_201812.pdf](http://fxgod.net/pdf/soejima_201812.pdf)**

**PDFレポート**

**【ついに米軍がシリアから撤退していく】**

**[http://fxgod.net/pdf/beigun\\_syria.pdf](http://fxgod.net/pdf/beigun_syria.pdf)**

さて、それでこの前から人気な無料案件が

こちらになりますが

**【タダで【自動売買で長期的に利益を上げる方法】という**

**プレゼント動画をもらえます！】**

⇒ **<http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>**

自動売買は稼げない、なんてのが昔言われたものですが

実は・・・自動売買のマネージメント方法というのが

あってそれができたら稼げるわけですね。

これに関しては以下のPDFにまとめてます！

PDFレポート

【タダで【自動売買で長期的に利益を上げる方法】

というプレゼント動画をもらえます！】

(EA = 自動売買の本当の組み方、思想をPDF解説してます)

⇒ [http://fxgod.net/pdf/ea\\_shisou.pdf](http://fxgod.net/pdf/ea_shisou.pdf)

ちなみに、私ゆうはこのポートフォリオの組み方の考え方を

この自動売買マネジメント1期のほうで学ばせていただいたのだけど

まあその後、相当役立ってる知識でもありますね。

それで 実はその「ポートフォリオ」なんだけど

組み方の思想としては前までに話したように

「勝ちにフォーカスするんじゃなくて」

(これ、勝ちにフォーカスしちゃうのは  
大衆思想で結果負けやすい)

「負けの性質を見てそれを補填する思想でポートフォリオを

作成する」

のが鉄板なわけですね。

「負けないことだけにフォーカスする」

のが実は肝なんですね！

それで・・・さらにもっとポートフォリオ思想って

ありまして、

「負けないポートフォリオ」を作ります。

しかし、それは「1つじゃなくていい」んですね。

例えばE Aを7個組み合わせせて「非常に負けづらいポートフォリオ」

が組めたとして

実はこの ポートフォリオ群を 「複数」さらに作るんです。

こんなリスクヘッジの考え方があるんですが・・・

知ってましたか？

それで今日はこちらの今回の自動売買マネジメントの

講座の講師さんが石川さんですけど

石川さんがそれを説明してくれます！

ガチのフォワードの運用結果も出てるので、

面白いと思いますね～

=====

こんにちは。

自動売買トレーダーの「石川武幸」です。

無料のFX自動売買ソフトを利用して月収500万円を稼ぐ  
「現役トレーダー」であり  
自身でロジックを創造し、ファンド運用のシステムを組み上げる

「FXの運用システム開発者」でもあり、

自動売買ソフトをマネジメントして安定収益をあげる方法を伝授する  
「自動売買指導者」でもあります。

さて、第1回の動画講義の中では、  
私が自動売買を運用する直近半年間のリアル口座を公開しています。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

現在、リアル運用をしている私のポートフォリオ口座は、  
全部で「15個」あります。

それぞれ、

・短期型 × 「4個」のポートフォリオ口座

- ・ 中期型 × 「4 個」のポートフォリオ口座
- ・ 長期型 × 「3 個」のポートフォリオ口座
- ・ 特殊型 × 「4 個」のポートフォリオ口座

という感じで性格によって分類されています。

そして、

これら「15 個」のそれぞれのポートフォリオの中で、  
複数の「自動売買ソフト」が稼働しており、  
壮大な自動売買ポートフォリオが構成されています。

以下は、動画の中で公開している  
「15 個」のポートフォリオの中からピックアップした、  
「3 個」のポートフォリオの収支です。

-----

【ポートフォリオ 1】

リスク許容度：小

元本：10,000,000 円

利益：3,812,599 円



**期間：6ヶ月間**

**【ポートフォリオ2】**

**リスク許容度：中**

**元本：5,000,000円**

**利益：7,579,623円**

**期間：6ヶ月間**

**【ポートフォリオ3】**

**リスク許容度：高**

**元本：3,000,000円**

**利益：6,038,570円**

**期間：6ヶ月間**

-----

**いかがでしょうか？**

**上述したように、  
あくまでも15個のポートフォリオの中で**

公開しているのは「3個」のポートフォリオです。

そして、15個のポートフォリオで、  
直近の半年の合計で「33,797,142円」の利益を得ています。

割り算をしていただければおわかりになりますが、  
月平均で「5,632,857円」の利益をあげています。

トレードしないトレーダーが、  
つまり、チャートに向かつては「何もしない」ただの人間が、  
半年で3000万円以上の利益をあげているのですから、  
普通に考えるとメチャメチャ御の字でしょう。

しかもこれに加えて時間効率も強烈に高い。

これを可能とするのも、  
私が「自動売買のマネジメント」をやっているからです。

しかも利用する自動売買ソフトは100個以上が完全に無料。

いいえ、誤解しないでください。

私が凄いのではありません。

自動売買ソフトが凄いのです。

私は、凄い自動売買ソフトたちをマネジメントするという、  
ちょっとした「料理」をしているだけです。

ご安心ください。

この「料理」は、カップラーメンを作るより簡単で、  
カップラーメンを作るよりも短時間でできてしまいます。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

もちろん、ポートフォリオ（口座）の中を個々に覗くと、  
「プラス」の自動売買ソフトもありますし、  
「マイナス」の自動売買ソフトもあります。

しかし、  
あるルールにのっとなってそれらでポートフォリオを組むと、  
こんなにも見事な「リアル口座」が生まれるのです。

長く運用していると、ときとして残念ながら、  
口座が「マイナス」になってしまうこともあります。

「投資」ですから、こればかりはしかたありません。

しかし、長い目で見て最終的に大きな「プラス」を目指す。

・・・これが「自動売買マネジメント」なのです。

改めて感じます。

半年間でトレードをせずに3000万円の利益は、  
普通に考えれば異様な光景かもしれません。

この「普通」というのは、  
生きとし生ける普通の人々という意味合いだけではなく、

いわゆる「裁量トレード」で稼いでいる「普通の人」からしても、  
「異様」な光景に映るはずですよ。

だって、私は一切、トレードをしていないのですから。

しかし。

私にとってはごくごく普通の「風景」なのです。

もちろん、先ほどもお伝えしたように、  
すべての自動売買ソフトが毎月毎月プラスになるわけではありません。

「勝っている自動売買ソフト」もあれば  
「負けている自動売買ソフト」もあります。

しかし、半年とか1年単位で、  
「ポートフォリオ」として見ると、  
しっかりとプラスになっている。

「しっかり」どころか、  
先ほどご案内したように、  
「尋常ではない」プラスになっている。

一般的には「異様」なプラスになっている。

これが「自動売買マネジメント」の「力」です。

しかも、王道的な考え方で構成されているので、

あなたの子供世代や孫世代まで、  
半永久的に使い続けることができる手法なのです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

本日はありがとうございました。

=====

以上です！！！！

それで実は自動売買ソフト運用に関わってる人間からすると

実は上記の石川さんの話ってすごいように聞こえるのかも

しれませんが

当たり前の話でもあつたりしますね。

裁量でも当然トレードをやったほうが良いのですが

それもまた

全体で見たら各種いろいろな投資アプローチがあつて

その中の一部門になりまして、

それでトータルで収益がしっかり「きれいに右肩上がりであれば良い」

と考えるわけですね！！

それで・・・昨日まででこの自動売買講座なんかは



無料案件の中でもかなり良い、というか

私自身が有料のほうの1期を  
受けて感動した内容でもあったのですが

ポートフォリオの作成の思想はこの前書かせていただきましたよね？

そう復習だけど、

「勝つことじゃなくて、負けないこと、を

メインで組み合わせていく」

です。

※ちなみに今号の内容は、  
無料で書いてるけどそのまま  
あなたの利益に直結する確率が極めて高い内容だと  
私は考える。

これは復習がてら、書きますと

もし「勝つことをメインでポートフォリオを組めば

どうなるか？」（悪い例）だけど

もうとにかく収益曲線でイケイケがんなものばかり

組み合わせってしまうわけですが

これは相場の状況が変化したら一気にほとんどの

E Aが機能しなくなってトータル収益がマイナスになっちゃう

んですね。

そういうとき、

月利マイナス60%とかマイナス80%とか記録するケースも

結構多い。

たぶん多くの方が経験あるんじゃないかな？と。

それをもって「EAは使えない！」と言われるわけですよ。

けど一方

**「負けを補填する考え方でEAポートフォリオを組んだ場合」**

なんだけども、

どうなるか？と言いますと

例えばですが利益が出る月なんかは月利10%以上出たりするし

出ないとき、それこそ相場の調子があまりよくなかったとき、

そんな時に月利が普通の人マイナスに転じたりするんだけど

「なんとか月利0.5%」とかで終われるんですね。

それなので「負けがあまりこまなくなる」という特徴があつて

とりあえず「月単位ではマイナスになることはほぼないな」

ということになりまして、

そこで「複利」が利かせられるようになるわけですね。

例えば3つのEAがあったとして

まさに暴落なりがあつて

1つのレンジ系相場が大きくマイナスを出した、

としても

2つ目のEAで特にトレンド相場をショートで捉えるのが  
得意なEAが利益出して

3つ目のトレンド系EAもちょっと利益出す、

みたいなことになるわけですね。

だから1つの大きなマイナスを出したEAの

損失が「補填される」のだけど

それを狙ってEA組むんです。

もうだから「負ける場面ばかり検証する」ことになる

わけだけど

そうやるととりあえずポートフォリオとしては

「負けづらい」ポートフォリオが作れるわけですね！

それで・・・

これがポートフォリオの話で前に書いたことだけど

さらに進んで、

「そのポートフォリオを複数作ってしまえばいいじゃないか」

という発想があって

それが石川さんがおっしゃってる

-----

**【ポートフォリオ1】**

**リスク許容度：小**

**元本：10,000,000円**

**利益：3,812,599円**

**期間：6ヶ月間**

**【ポートフォリオ2】**

**リスク許容度：中**

**元本：5,000,000円**

**利益：7,579,623円**

**期間：6ヶ月間**

**【ポートフォリオ3】**

**リスク許容度 : 高**  
**元本 : 3,000,000 円**  
**利益 : 6,038,570 円**  
**期間 : 6 ヶ月間**

-----

**です。**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

**初心者の方は分かりづらいと思うのだけど**



例えば石川さんの場合だとポートフォリオ1 とかの

中にEAを10個前後入れられてるんですよ。

だからEA10個でポートフォリオ1を組むんだけど

こっちは比較的安全なEAをメインで稼働させてるわけですね。

それでさらに他にポートフォリオ2がありまして

このポートフォリオ2でもやっぱりEAが10個くらい

回っていて、

そこではちょっと、リスクを強めにとってるけど

リターンが高い期待値をもった EA群を入れたり

するわけですね。

ただ基本的にはどのポートフォリオも

「負けないように」からはじまるのは思想的に一緒。

それで各 E A には波、収益曲線の波ってのがああるんだけど

その波を合成して 波が確率的に平準化するのを目指すのだけど

それで比較的 「合成した波」がイケイケな増え方してるような

ものが

上の「ポートフォリオ3」の事例ですよ。

元本300万円に対して、

600万円以上の利益が6ヶ月で出てるわけですから

ヤバいですよね。

けどこのポートフォリオ3はリスクを比較的大きく

採ってるものだから

それだけでは運用しないんです。

だって「負けないためにポートフォリオ組んでる」

わけですから。

だからですね、これがすごい重要な考え方で

読者さんの来年からの運用に相当役立つはずだから

知ってほしいんだけど

まずポートフォリオを1つ作成して

その中にE A（銘柄）を負けない思想で組むんだけど、

そのポートフォリオもこれまた

いくつか、組むんですね。

それぞれのポートフォリオの中にはE Aが

10個前後複数入ってます。

だからポートフォリオを3つ作ると

実質稼働してるE A数は30個くらいになります。

石川さんの場合は、色々とファンド系の運用もされるだろうから

もうそれが15個くらいポートフォリオがあるわけで

1 個のポートフォリオに 1 0 個前後の E A ×

1 5 個のポートフォリオ

だから大体 1 0 0 個以上は E A 使ってると思うんだけど

これが彼が

1 週間に 1 度のメンテナンスで

半年間でトレードをせずに 3 0 0 0 万円の利益

出してる理由なんですね。

それで実はこの E A まわすための

ポートフォリオの考え方って

最近の新興富裕層の人たちの間では

結構有名な考え方ですね。

だからやはり知ってるか知らないかの世界が

あるんです。

それで彼らはFXとか株でも裁量トレード

やるんだけど

それも大きく考えると

「ポートフォリオの一つ」で裁量部門を

やってるんですね。

分かりますかね。

だからトータルで彼らの収益は安定して

毎年資産が拡大してるわけです。

例えば裁量なんかでも毎月利益ががつつり

あがるわけではなく相場状況によっては

微妙な利益になることだってあります。

これはどんなに勉強してもムラはやっぱり発生します。

これは裁量オンリーの億トレーダーでさえ、そう。

ただここでEAポートフォリオも複数混ぜると

例えば裁量がいけてない月とかは

EAがまあ普通に利益出してくれていて

それでトータルとしてはまあ良い感じでした、  
と終わられたりするんです。

一方E Aのポートフォリオ群が弱いときに  
裁量がうまくはまってそっち側で利益出てたり  
ってことで

結果確率的にトータル収益はすごく安定するんですね。

それで最近は個人投資家レベルでこれをやるのが  
普通になってきた、ってことです。

それで・・・これは株の運用でもいえる話で



このような株の運用法は聞いたことないでしょうけど

実は上の自動売買マネージメントの

複数ポートフォリオを作る、

(そして各ポートフォリオは負けないこと、を前提に  
波動を合成して平準化した収益曲線を作る)

という最近の新興富裕層の人らが採用してる

考え方があるんだけど

(ちなみに日本の与党の政治家とか、大企業の会長とかは

そういう新興富裕層たちに

資金運用してもらってたりするんだけども・・・

という噂は知ってます。)

これは株式運用でも適用できる話で

結局株価上昇の「波」ってのはですね、

E Aの収益曲線の「波」と本質は一緒なのですね。

同じ波です。

(資本主義の自由市場で形成される波。)

だから株のポートフォリオ組も多くの人は何も

考えずに 組むものだけど、

そうじゃなくて、負けから考えて組むと

トータルでは安定するっていう考え方を採りますね。

それで上のE Aマネジメントでは

その複数のE Aをあわせた1つのポートフォリオを

さらに複数作っていくという考え方を採りますが、

これは株も一緒に、

例えばアメリカ株 日本株、 韓国株、中国株

インドネシア株、マレーシア株、ロシア株、タイ株

とか色々あるんだけども、

これらもそれぞれの国のリスクを算定しながらですね、

そこでやはり 同じように各国の株で

収益の波を見ながら、ポートフォリオを

作成していくわけです。

これをやるとどうなるかというと

やはり利益がすごい長期安定してきます。

例えばよくあるのが日本株が超崩れました、

となって日本株のポートフォリオが弱いときでも

韓国株やらマレーシア株やら中国株のそれぞれのポートフォリオが

補填してくれてる

なんてことはあるわけですね。

だからE A複数でポートフォリオを作成して

さらにそのポートフォリオを複数作成する

という考え方は今の時代だったら

個人投資家でも複数の国家の株を持てるから

応用可能で、

私は検証してきましたが実はこの考え方も

FXのEA運用と同じように機能します。

けど自分や友人以外に

やってる人に滅多に会わないです。

要するに多くの方は負けないこと、ポートフォリオを組むこと

にそこまで真剣に取り組んでいないため

そこにチャンスが発生してるんですね。

だからおそらくこの自動売買マネジメントで学ぶ

ポートフォリオを複数作っていくなんて

考え方はとても勉強になることでしょうから

ぜひ学んでみてくださいね～！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

追伸・・・それでこの記事を理解できる方は

たぶん 世間一般の人たちが

「ハイリスクハイリターンのもものばかりやりたがっており

さらにそこでポートフォリオなんてぜんぜん組んでない」

のが分かるかと思います。

たぶんそういう人が100人中95人を超えるかも

しれない。

これは投資の業界の場合「欲、稼ぎたい」という気持ちが

先行してくるから

起こってくることです。

必ずそこでは脳内にアドレナリンが発生していて

そのタイプの人にはテストステロンがすごい強いものですが

ここで「攻撃」に意識が向くのが人間。

そこで「負けから組む」という発想自体が

出てこないんですね～

となると一生ハイリスクハイリターンで

資産増減曲線はすさまじい波を描くから

金持ちになれない・・・となってしまう。

これは「運命を操って必然的に自分の資産を増やす」

という考え方とは逆行します。



ちなみにこれと似た業界ですと格闘技がありますね。

格闘技なんかも同じく攻撃性が高い人がやってるもので

私も5年くらい学生時代にボクシングやっていたんである程度

分かるけど、

やっぱり人々は「派手な攻撃」に魅せられます。

華々しい攻撃ができる

マイクタイソンさんだったり、

あとは日本人なら辰吉丈一郎さんだったり

みんな知ってる名前です。

けど「防御専門」と言えるようなボクサーがいて

それが以前にパツキャオと戦ったメイフェザーですが

(日本人だと川島敦志さんとか。けど川島敦志は  
すごい人だけど地味だからみな知らない。)

このメイフェザーなんかはまたメルマガで扱えれば  
と思いますが

「ディフェンス=負けないこと」を最重視します。

観客からつまらない試合と言われようと

「絶対に負けない」を意識していて、

彼の場合は50戦前後やってるはずだけど

確か無敗でして

伝説的ボクサーであるパツキャオにも

これまた判定でつまらない試合であるけど勝った。

そして彼は800億円くらい稼いでるわけです。

その「絶対に負けない」という思想で。

だから投資家に近い思想なんです。

石川さんがポートフォリオ思想を考えて

徹底的に負けないようにしてるのと同様、

メイフェザーなんかもどんなに観客につまらない試合で

ブーイングされようと

ディフェンス技術を徹底してるんですが

なんだかんだ、彼はすさまじく稼いだボクサーとなりました。

(さらに全く打たれていないので40代の今も元気。)

だからまあみんなが 稼ぎたい、という攻撃性が強い業界で

ある場合、

それが投資であろうと、格闘技であろうと、

実は「負けない思想」を持つとすごい

稼ぎやすいわけですね。

大衆とは間逆のこと考えてるわけですから。

投資と格闘技というとまるで違う業界のようですが

似てるところはあるわけで

メイフェザーなんかの話は

彼の試合を見たことある人は、もしくは

YOUTUBEなりで見れば、

かなりイメージとして分かりやすいと思います。

それで同じくメイフェザーが出身のアメリカで

「負けないこと」を投資部門で徹底したのがバフェット

でした。

彼は「負けないこと」をとにかく重視して

投資家ではもっとも成功した部類ですね。

それで多くの方は

彼の格言

**1 負けないこと**

**2 負けないこと**

**3 1と2を徹底しよ**

**みたいな内容を知ってはいるけどそれを**

**どう自分の投資に落とし込むのかは知らないけど**

**上の石川さんがやってるのがまさにその**

**「具体的方法」だったりするのです。**

**だからなんとなく分かったと思いますが**

**自動売買の本当の強み、それは**

「ほったらかしで稼げることでは「なくて」」

(もちろんそれに近い性質もあるけど)

それは自動売買の場合、収益曲線の波を事前に

想定しやすくして

そこで 波が落ち込む場合、他の自動売買の波を合成して

波の凹凸を極めて小さくする戦略が立てやすい

というところなんですね。

**(ここで、波を合成の意味を解説：**

**たとえば、E A 1で2016年にマイナス40%を超える  
ドロウダウンが発生してるとします。**

**このE A 1だけで運用してると相当きつい。**

**けどE A 2では2016年には特にマイナスが出ていないと  
します。**

**この2つのE Aが合わさってれば、2016年の**

**収益曲線は仮にマイナスでも20%前後のマイナスで**

**済むわけで、右肩上がりの曲線がかなり滑らかになるわけです)**

**裁量の場合だとこの戦略が採りづらいのだけでも。**



だから 負けないスキームを構築しやすいってのが

実はE Aの根本的な、重要な考え方なんです。

んで、これが実際に最近のお金持ちたちが

適用している知恵ですね。

本とか書籍では出ていない情報だと思いますよ。

それでそういう実践的な部分を学べるので

めちゃくちゃ勉強になる案件だから

良かったら ガチに学びたい人、

ボクサーで言えば

メイフェザーレベルに

**投資分野でディフェンス極めたい人**

**は見てみるといいでしょう。**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>

**追伸 2 . . . それでボクサーのメイフェザーの事例を**

**挙げたけども**

**これはサッカーでも似てるわけです。**

私が少年のころ、

サッカーでは ドイツの組織的な負けないサッカーは

以前とてもつまらない、と言われたものでした。

一方、イタリアなんかのサッカーは攻撃性もあって

見ていて面白かったわけですが、

実際はドイツの負けないサッカーはなんだかんだ

強くて ワールドカップでも何度も優勝してたりしますよね。

最近は違うのだろうけども、昔私がドイツサッカーを見ていたとき

超つまらなかったのを覚えてます、

**が、強豪国と戦って**

**最後に勝つのはドイツだったりするんですね。**

**攻撃のほうが華々しいから、みんなそつちに**

**目を向けるんだけど**

**最終的に時間が経過してみると**

**勝ってるのは守り固めた人たちだったりするわけですね。**

**これは多くの業界、分野で見られる傾向です。**

**それで自動売買もですね、投資分野も**

**儲けよう！という攻撃性は一定程度担保はするんだけど**

**そこでちょっと引いた「勝つために防御を固めよう」**

**という**

**「前に進みながらも防御を強く固めていく」**

という考え方が大事なんですね。

これは華々しさはないものの、

そして大衆には「つまらない」とブーイングされつつも、

最終的に勝つ歴史に裏付けられた方法論です。

それで自動売買運用でそれを適用すると・・・

まさに石川さんのような

それぞれEAを10個入れたポートフォリオを

さらに15個作るみたいな

戦略になっていくわけですね。

彼のは守りだから

「仮想通貨で10億円！」みたいな華々しさはないものの、

けど最終的に、

長期で資産を増やしてるのは彼のほうなんです。

だからバフェットがいう「負けないこと」は

実はめちゃくちゃ深いんだけど

それはどの分野にも応用可能で

ある種の真実なんですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/26/>